

三島ダム洪水吐技術検討会（第7回） 議事概要

- 1 日 時 令和5年7月27日（木）午後2時から午後4時45分まで
- 2 場 所 千葉県自治会館9階第1会議室
- 3 議 事 基礎処理工等について
- 4 検討会出席者

委員長 田中 忠次 東京大学名誉教授

委 員 高橋 禎一 元農林水産省地質官

委 員 長束 勇 島根大学名誉教授

委 員 田頭 秀和 国立研究開発法人

農業・食品産業技術総合研究機構
農村工学研究部門 施設工学研究領域
施設整備グループ長

事務局 千葉県農林水産部耕地課基盤整備室

5 議 事 概 要

検討会では、以下のとおり会議を開催しました。

- 1) 千葉県で検討した対策案の内容について、報告を行いました。
 - (1) 洪水吐の温度応力解析
 - (2) 基礎処理工の設計方針
 - (3) 洪水吐排水計画
- 2) 報告内容について、委員から以下の意見をいただきました。
 - ・洪水吐の温度応力解析について、了解を得た。
 - ・BL4～5^{※1}の連続する亀裂については、ロックボルトの施工が望ましい。
 - ・BL5^{※1}付近のグラウチングについては、補強壁周囲に合わせ施工深度に連続性を持たせること。
 - ・グラウチングは、観測点を設けて変位を測定し、注入圧力に注意すること。
 - ・洪水吐排水計画（アンダードレーン^{※2}の設置）について、了解を得た。

※1：別紙参照

※2：構造物底版部の上方への水圧を軽減する排水設備

別紙



側水路平面（真上から）